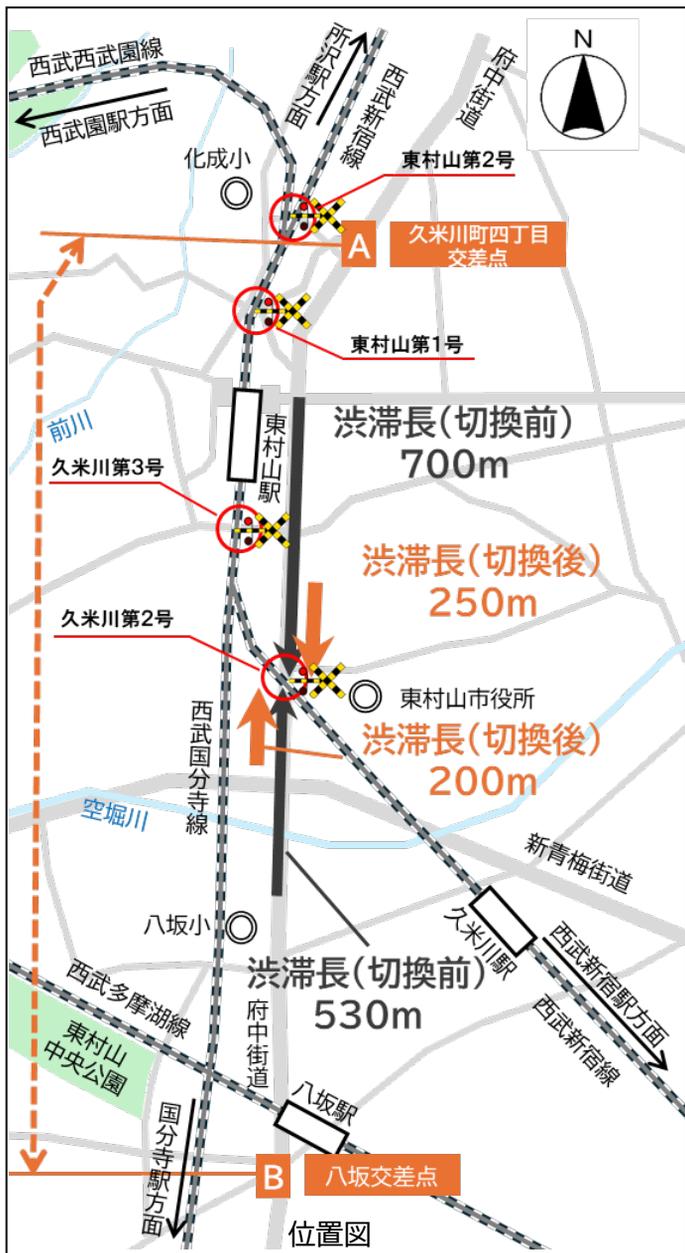


西武新宿線(東村山駅付近)の下り線高架化による効果



自動車交通が円滑化！

○踏切の遮断時間が平均約3割減少

※高架切換区間にある4箇所(久米川第2, 3号, 東村山第1, 2号)の踏切の平均遮断時間
 ※高架化前はR7.6に調査、高架化後はR7.9に調査(以下、共通)

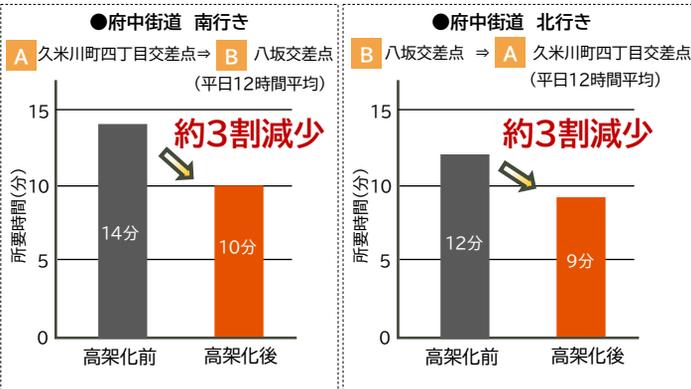


○渋滞長(府中街道)が約6割減少

※平日の24時間における最大渋滞長の差



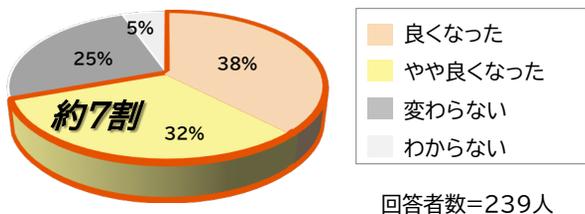
○所要時間(府中街道: A ⇄ B)が約3割減少



地域の方々も効果を実感！

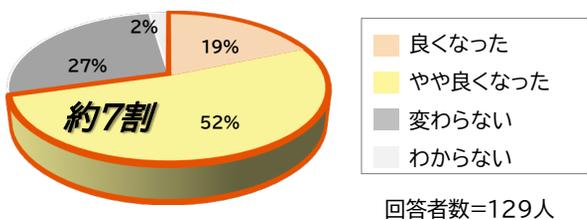
○踏切待ちが減少したと感じる

※地元の方へのアンケート調査結果



○府中街道の渋滞が緩和された

※事業者(警察、消防、バス、タクシー、運輸)へのアンケート調査結果



地元の方々の声

- 踏切内で人や自転車が錯綜^{さくそう}していたが、その状態も緩和され、安全になった。(地元の方)
- 交通の流れが良くなり、交通渋滞が緩和された。(消防署)
- 踏切による渋滞が緩和され、回送や運行の際の時間が読めるようになった。(バス事業者)